

事業所名	アンディとTiara (児童発達支援)	支援プログラム	作成日	2024 年	10 月	1 日			
法人 (事業所) 理念	<p>私たちは、子どもたちが自然の中で自由に体を動かし、心と身体の健やかな成長を実感できる環境を提供します。外遊びや運動を通じて、楽しみながら挑戦する力、協調性、自信を育むことを大切に、一人ひとりの可能性を最大限に引き出します。</p> <p>また、児童発達支援として、発達の5領域 (健康・生活・学習・人間関係・心理的な安定) を意識した支援を行い、子どもたちが自らの力で未来を切り開けるようサポートします。地域の皆さまとともに、子どもたちが安心して過ごし、成長できる居場所をつくるのが私たちの使命です。</p>								
支援方針	<p><b>安心できる環境の提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもがリラックスし、自分らしく過ごせる温かい雰囲気をつくる</li> <li>個々のペースに合わせた支援を行い、不安を軽減する</li> </ul> <p><b>基本的な生活習慣の獲得支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食事・排泄・着替え・手洗いなど、日常生活の基本動作を身につけるサポート</li> <li>「できた!」を積み重ね、自信につなげる</li> </ul> <p><b>遊びを通じた発達支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外遊びや体を動かす活動を重視し、感覚統合を促す</li> <li>個別・小集団での遊びを取り入れ、社会性を育む</li> </ul> <p><b>対人関係・集団生活への適応支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他児との関わりを無理なく促し、協調性を育む機会をつくる</li> <li>「順番を待つ」「ルールを守る」など、集団生活に必要なスキルを学ぶ</li> </ul> <p><b>個別性を尊重した支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの特性や興味を大切に、得意なことを伸ばす</li> <li>一人ひとりの発達段階に応じた目標を設定し、無理なくチャレンジできる環境を整える</li> </ul>								
営業時間	9 時	00 分	から	18 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
健康・生活	<ol style="list-style-type: none"> <li>生活リズムの安定に向けた支援 活動の流れを一定にし、安心して過ごせる環境を提供します。一日の過ごし方を視覚的に提示し、見通しを持って行動できるようサポートします。</li> <li>衛生習慣の確立 外遊び後や食事の前などの適切なタイミングに、うがいや手洗いといった衛生管理の基本を習慣化し、自然と身につけられるようサポートします。</li> <li>運動を通じた健康支援 屋外活動を積極的に取り入れ、体を動かす楽しさを伝えます。体力や運動能力の発達に合わせたプログラムを提供し、成功体験を積める環境を整えます。</li> <li>身の回りのことを自分でできる力を育む支援 着替えや荷物の整理など、生活に必要な動作を段階的に練習します。「自分でできた!」という達成感を大切に、自信を育みます。必要に応じて個別のペースに合わせた支援を行い、自立への一歩をサポートします。</li> <li>心の健康を支える取り組み おさまの気持ちに寄り添いながら、安心して過ごせる環境を整えます。気持ちの表現方法を学び、自分の思いを適切に伝えられるよう支援します。リラックスできる時間や空間を提供し、心の安定をサポートします。</li> </ol>								
運動・感覚	<ol style="list-style-type: none"> <li>基本的な運動機能の発達支援 走る・跳ぶ・しゃがむなど、全身を使う遊びを通じて基礎的な運動能力を育みます。バランスを取る、転ばないように歩くなど、姿勢や体幹の安定を促す運動を取り入れます。ボール遊びや平均台など、道具を使った遊びを通して手足の協調性を高めます。</li> <li>感覚統合を促す活動 ブランコやトランポリンなど、揺れや弾力を感じる遊びを通じてバランス感覚を養います。砂遊びや粘土遊びなど、さまざまな質感に触れることで触覚の感性や鈍感さを調整します。</li> <li>日常生活に必要な動きの支援 服を着る、ボタンを留める、箸を使うなど、細かい指の動きをスムーズにする遊びを取り入れます。遊具の上り下りや段差のある場所での歩行練習を通じて、体の使い方を学びます。手足をバランスよく使うことで、転びにくい歩き方や安定した姿勢を身につけます。</li> <li>運動を通じた自己表現の支援 体を動かしながら自分の気持ちを表現し、楽しさや達成感を味わう活動を行います。友だちと一緒に運動することで、協調性やコミュニケーション力を育みます。</li> <li>屋外活動の推進 公園や自然の中での活動を積極的に取り入れ、のびのびと体を動かせる環境を提供します。土や草、風や太陽などの自然の刺激を受けながら、五感を豊かに育てます。季節に応じた遊びを取り入れ、体験を通じた学びを大切にします。</li> </ol>								

本人支援	認知・行動	<ol style="list-style-type: none"> <li>認知機能の発達を促す支援 パズルやブロック遊びを通じて、興味を引き出しながら観察力や空間認識能力を育てます。また、屋内外問わず、危険な場所や行動をわかりやすい言葉を使い、繰り返し伝えていきます。</li> <li>行動のコントロールを促す支援 活動の流れを視覚的に示し、見通しを持って行動できるようにします。自分の気持ちを整理し、言葉や行動で適切に表現できるようサポートします。興奮しやすい場面では、落ち着くための方法（深呼吸・リラクゼーションのペースの利用など）を学びます。</li> <li>社会性の向上を目指した支援 順番を守る・相手の気持ちを考えるなど、集団生活のルールを学ぶ機会を提供します。役割遊びやごっこ遊びを通じて、相手とやりとりする力を育みます。「ありがとう」「ごめんね」など、場面に応じた言葉を使う練習をします。</li> <li>問題解決力を育てる支援 「どうしたらうまくいかな？」と考える機会を設け、試行錯誤する力を育てます。ルールのある遊びを通じて、決まりごとを理解し、それを守る経験を積みます。「困ったときはどうする？」と一緒に考え、具体的な対処法を学びます。</li> <li>環境を整え、安心して学べる場を提供 必要に応じて視覚的な支援（絵カード・スケジュール表など）を活用し、わかりやすい環境を整えます。静かに過ごせるスペースを用意し、気持ちを落ち着ける時間を確保します。一人ひとりのペースに合わせ、無理のない範囲でチャレンジできる機会を提供します。</li> </ol>		
	言語コミュニケーション	<ol style="list-style-type: none"> <li>基本的な言語発達の支援 身の回りの物や動作の名前を伝え、言葉の理解を促します。単語→二語文→文章へと、発達に応じて少しずつ表現の幅を広げるサポートを行います。指さしやジェスチャーなど、言葉以外の表現方法も活用しながら、コミュニケーションの基礎を築きます。</li> <li>気持ちを表現する力の育成 「楽しい」「悲しい」「嫌だ」など、自分の気持ちを言葉で伝えられるよう支援します。言葉が出にくい場合は、絵カードや写真を使って気持ちを表現する方法を学びます。お子さまの発した言葉を肯定的に受け止め、伝える意欲を育てます。</li> <li>会話のやりとりの練習 「おはよう」「さようなら」など、日常生活で使うあいさつを練習します。質問に答える・質問をするなど、簡単な会話のやりとりを楽しめるよう支援します。</li> <li>相手の話を聞く力を育てる 「支援員のお話を聞いてから動く」など、指示を理解して行動する練習を行います。相手の表情や動作を観察しながら、気持ちを想像する力を養います。</li> <li>友だちとの関わりを深める支援 ルールのある遊びを通じて、順番を待つ・譲る・協力する経験を積みます。相手の気持ちを考える場面を作り、「こう言えば伝わるね」と具体的に学びます。</li> <li>伝え方の工夫とサポート 言葉での伝達が難しい場合は、絵カード・ジェスチャー・視覚的なサポートを活用します。語だけでなく、表情や手の動きなど、多様なコミュニケーション方法を尊重します。自分のペースで伝えられる環境を整え、「伝える楽しさ」を感じられるよう支援します。</li> </ol>		
	人間関係社会性	<ol style="list-style-type: none"> <li>基本的な対人スキルの支援 「ありがとう」「ごめんね」など、基本的なあいさつを練習し、自然に使えるようにします。相手の話を聞く、適切なタイミングで返事をするなど、スムーズなやりとりを練習します。</li> <li>集団生活のルールを学ぶ支援 順番を待つ・譲る・交代するなど、集団でのルールを理解し守ることができる様にサポートをします。活動の流れを視覚的に示し、見通しを持つことで、安心して集団の中で過ごせるようにします。</li> <li>友だちとの関わりを深める支援 ごっこ遊びやペア活動を通じて、友だちとのやりとりを増やし、関係性を築く機会を提供します。「貸して」「いいよ」「一緒にしよう」など、友だちと遊ぶための言葉を練習します。トラブルが起きた際には、一緒に解決策を考え、適切な対処方法を学びます。</li> <li>相手の気持ちを理解する力を育む支援 役割遊びやごっこ遊びなどを通じて、「こう言われたらどう感じる？」と考える機会を増やします。「うれしい」「かなしい」「いやだ」など、自分の気持ちを適切に伝える方法を学びます。</li> <li>自己表現と自己主張の支援 自分の意見や気持ちを適切な言葉で伝えられるよう、場面ごとに練習をします。「嫌なことは断る」「助けが必要なときは頼る」など、自己主張のスキルを育みます。言葉以外の表現方法（ジェスチャー・視覚的サポートなど）も活用し、自分の思いを伝えやすくします。</li> </ol>		
家族支援	<p>お子さまがのびのびと成長できる環境を提供するとともに、ご家族の皆さまが安心して子育てに向き合えるよう支援を行ってまいります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>お子さまの成長を共に支えるサポート 日々の活動を通じて、お子さまの発達状況や得意なこと・苦手なことを共有し、ご家庭での関わり方についてアドバイスを行います。定期的な面談や連絡帳を活用し、保護者の方々と連携を深めながら、最適な支援を考えていきます。</li> <li>相談・情報提供の機会の充実 子育てに関する悩みや不安について気軽に相談できるよう、連絡帳などのコミュニケーションツールを活用し、定期的な個別相談の場を設けています。また、障がい福祉サービスや各種支援制度の情報提供を行い、ご家庭が必要とする支援につなげていきます。</li> <li>家族の負担軽減に向けた取り組み 放課後の時間を活用し、お子さまが楽しく安全に過ごせる場を提供することで、保護者の皆さまの時間的・精神的負担を軽減します。ご家庭でのケアがよりスムーズになるよう、日常生活のサポート方法についても一緒に考えていきます。</li> </ol> <p>当事業所は、お子さまだけでなくご家族の皆さまも安心して過ごせるような支援を心がけております。</p>	移行支援	<p>お子さまが次のライフステージへスムーズに移行できるよう、発達段階に応じた具体的な支援を行っています。様々な活動を通じて、将来の生活に必要なスキルや経験を積み、自信を持って成長できるようサポートします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ライフステージの切り替えを見据えた取り組み ・日々の活動の中で、遊びや学習内容を自分で選ぶ機会を設け、自分の意志を表現する力を育てます。 ・学校の先生や支援員と情報共有を行い、お子さまの特性や進路に合った支援を一貫して提供します。</li> <li>事業所以外での生活や育ちの場の充実に向けた取り組み ・公園や児童館での遊びを通じて、集団行動やルールを学び、体力向上とともに社会性を養います。 ・買い物体験や調理活動を通じて、お金の管理や食事の準備など、自立に必要なスキルを身につけます。</li> <li>将来の自立に向けたスキル習得の支援 ・服のたたみ方やカバンの整理など、日常生活の中で役立つスキルを練習します。 ・集団での遊びや季節ごとのイベントを通じて、友達や大人との適切な関わり方を学びます。</li> </ol> <p>当事業所では、お子さまが安心して成長し、地域の中で自分らしく生きられるよう、具体的な体験を通じた支援を提供しています。ご家族や関係機関と連携しながら、長期的な視点でサポートを続けてまいります。</p>	

<p>地域支援・地域連携</p>	<p>お子さまが地域の中でのびのびと成長し、社会の一員として安心して生活できるよう、地域支援や地域連携を積極的に進めています。地域の人々とのつながりを大切にしながら、お子さまが実際に社会と関わる経験を積み、将来の自立につなげることを目的としています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域の方々との交流の機会づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の公園や運動場を利用し、体を動かしながら自然と地域住民と触れ合う機会をつくれます。</li> </ul> </li> <li>2. 地域の資源を活用した体験活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設や児童館を訪れ、施設の利用方法やマナーを学ぶ機会を提供します。</li> </ul> </li> <li>3. 地域の安全と防災に関する取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災センターなど連携し、地震や火災などの防災訓練に参加し、緊急時の対応力を身につけます。</li> <li>・横断歩道の渡り方や公園での遊び方など、安全に外で活動するためのルールを学びます。</li> </ul> </li> <li>4. 地域企業や団体との連携を活かしたキャリア教育 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ拾いや花壇づくりなどの地域活動に参加し、地域貢献の大切さを学びます。</li> </ul> </li> </ol> <p>当事業所は、地域とのつながりを大切にしながら、お子さまが安心して成長し、社会の中で自分らしく生きていけるよう支援を続けてまいります。地域の方々や関係機関との連携を深め、お子さま一人ひとりにとってより良い環境を整えていきます。</p>	<p>職員の質の向上</p>	<p>お子さま一人ひとりに寄り添い、安心して成長できる環境を提供するために、職員の専門性向上とスキルアップに取り組んでいます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業所内研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障がい、運動療法、行動支援、コミュニケーションスキルなど、支援に関するテーマを設け、事業所内での研修を実施します。</li> <li>・支援における課題や成功事例を共有し、職員間で意見交換を行いながら、より良い支援方法を学びます。</li> <li>・新任職員へのマンツーマン指導や、実際の活動場面を通じた実践的な研修を行い、スムーズに業務を習得できるよう支援します。</li> </ul> </li> <li>2. 他事業所との情報共有・連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の事業所と連携し、成功事例や課題について情報共有を行い、支援の質を高めます。</li> <li>・他の事業所を訪問し、支援方法やプログラムの実践を見学し、自事業所の支援に活かします。</li> <li>・定期的に他事業所とミーティングを実施し、最新の支援情報や実践事例を共有します。</li> </ul> </li> <li>3. 外部研修・資格取得の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉、療育、運動支援に関する外部研修やセミナーへ職員を派遣し、専門的な知識を深めます。</li> <li>・児童発達支援管理責任者、保育士、介護福祉士、スポーツインストラクターなど、業務に関わる資格の取得を奨励し費用補助を行います。</li> <li>・外部研修に参加した職員が学んだ内容を事業所内で共有し、支援プログラムに反映させます。</li> </ul> </li> <li>4. 支援の質を向上させる環境づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援の質を高めるために、定期的に職員同士で振り返りを行い、改善点を共有します。</li> <li>・職員が安心して働けるよう、相談窓口の設置や休暇の取得推奨など、働きやすい環境づくりを進めます。</li> </ul> </li> </ol> <p>当事業所では、職員のスキルアップを継続的に行い、最新の知識と実践的な支援を提供できるよう努めています。職員一人ひとりが専門性を高め、お子さまにとって最適な支援を提供できるよう、今後も積極的に取り組んでまいります。</p>
<p>主な行事等</p>	<p>春の行事（3月～5月）・・・お花見、入学・進級お祝い会、こどもの日イベント、運動会</p> <p>夏の行事（6月～8月）・・・水遊び、プール活動、流しそうめん、スイカ割り大会、自由研究、工作活動、昆虫採集</p> <p>秋の行事（9月～11月）・・・収穫体験、スポーツ大会、ハロウィンパーティー</p> <p>冬の行事（12月～2月）・・・クリスマス会、雪遊び、そり滑り、書初め、初もうで、節分イベント、バレンタイン、ひなまつり</p> <p>通年行事・特別イベント お誕生日会（毎月開催）／避難訓練（毎月開催）／ゴミゼロ運動（毎月開催）／クッキング／買い物体験 など</p> <p>これらの行事を通じて、子どもたちが季節の変化を感じながら成長し、さまざまな経験を積めるようサポートしていきます。事業所の特色や地域性を活かしながら、より楽しく充実した活動を提供していきます。</p>		